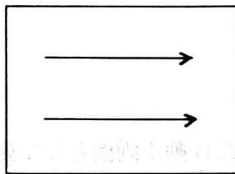
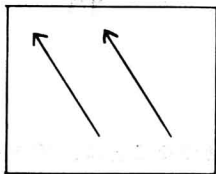


TP6-1

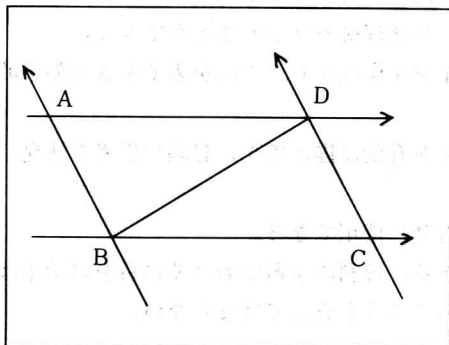


TP6-2



- TP6-1, TP6-2をかさねて映像を見せながら平行四辺形の定義の説明をする。定義では、辺の長さや角の大きさにふれていないことを強調する。

TP7



- (1) $\triangle ABD$ と合同な三角形をカラーボードでつくり、 $\triangle ABD$ の上にかさねておく。
- (2) カラーボードの三角形を回転移動して $\triangle CDB$ にかさね、視覚的に合同であることを認めさせる。
- (3) $\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ が合同である条件を発表させる。(図は板書する。)
- (4) 対辺、対角が等しいことを平行線の性質、三角形の合同条件を用いて説明させる。
- (5) (4)の証明を記号を用いてかかせる。